

生活行為向上マネジメント 一般研修を終えて

実際に事例を基にシートを使用して作成したことで、ツールについて理解することが出来ました。今後、自施設でもぜひ活用していきたいと思います。また、作業療法の在り方や使命感を再確認することが出来ました。介護保険サービスに従事する専門職として、地域で意味のある作業の支援ができるようこれからも努めていきます。

介護老人保健施設 東尋坊ひまわりの丘 青池 諒

当院の患者さまは、寝たきりや重度の認知症の方が多く、マネジメントするのが、正直難しいなと感じました。まずは、一例からでもと教えて頂きました。少しずつでも経験していくことで、マネジメントの技術を得ていきたいと思います。ありがとうございました。

福井リハビリテーション病院  
蛸島幸美

治療を行う上で、生活や周囲の環境を把握し、整理しながら進めるために役立つと思いました。また、地域リハにおいて、それぞれの職種がどのように関わるのか、何を行うのかを明確にする事が出来るため、地域の連携を強化するツールとしての役割りも大きいと感じました。

柴田 泰幸(ふらむはあとリハビリねっと)

実際に事例検討を行い、生活行為向上マネジメントを活用することで、他職種間との問題点・目標の把握・共有など、十分な連携を図ることが出来ると感じた。今後、最初からツールに沿って実践してみたいと考える。

訪問看護ステーションなるざりハビリサービス  
松田 紗織